

令和7年度平塚市市民活動推進補助金事業報告書（入門・発展コース）

1 団体名	しのみやさくらの会	
2 事業名	明るい未来をつなぐ 地域の和（輪）の居場所” さくらこども食堂 “	
3 コース区分 ・補助額	（以下のどちらかのコースを○で囲んでください。） 入門コース ・ 発展コース	10 万円
4 実施期間	（開始期日） 令和7年4月1日 ～ （完了期日） 令和8年3月31日	
5 事業の目的  申請書と同じ内容を記入してください。	「子ども」を軸とした新たな地域コミュニティの拠点を創出することを目的に建設された四之宮公民館において、目的を同じくする“さくらこども食堂”を開設し、様々な環境下（二人家族、共稼ぎ家族、母子世帯等）にある子どもたちに食事を提供し保護者の子育ての家庭を支援する。 “さくらこども食堂”は、子どもたちがみんなで一緒に食事し・遊べる、不安や心配を口に出すことができる、困ったら助けてくれる、安心して過ごせる居場所づくりを目指し、また、大人たちはお節介力を発揮し、子どもたちと一緒に食事し、笑顔に触れ合う、子どもたちのために力を出せるなど、大人にとっても大切な居場所となる。この居場所を通して地域の多世代間の繋がり（交流）の和（輪）になることを目的とする。	
6 実施した内容  活動・事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数など）について具体的に記入してください。  ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	1. “さくらこども食堂”の実施 (1) 実施日・回数：夏休み2025年7月24日、8月17日、8月28日、冬休み12月25日（こども参加費を無料）、及び春休み2026年3月27日 合計5回 (2) 場所：四之宮公民館（平塚市東真土2-1-48） (3) 延参加人数（対象者層）；617人（こども393人、親を含む大人224人） 2. 広報活動 こども食堂開催案内のポスターを四之宮公民館内、四之宮地区自治会連合会の掲示板、及び大野小学校校庭内の掲示板に掲示し、四之宮公民館だよりにこども食堂開催日の案内を掲載する。また、WEB（ちいき情報局）、インスタグラムを通して開催の案内、及び活動内容を発信する。 3. 地域内の支援活動 1) フードバンク湘南から主にお米、パン類及び食品加工品の支援を受ける。また、地域団体、個人企業、及び住民から金銭的寄付、食材等の支援を受ける。 2) チャリティーバザーの実施 (1) 実施日・回数：2025年11月15日 計1回 (2) 場所：平塚ふじみ園（平塚市四之宮6丁目15-1） (3) 対象者層：(4)項のチャリティーバザーの目的に賛同する地域住民 (4) 貧困を抱えるこどもへのアプローチ方法：平塚ふじみ園と共催し、支援団体（神奈川土建平塚支部中央分会）他、地域住民の支援協力を得てバザーの売上金をこども食堂運営費に充てる。 3) 大野フェスタの協力（大野小PTAの依頼による菓子作り）(1) 実施日：12月6日 (2) 場所：大野小学校家庭科室 (3) 参加人数：学童48名、及び父兄15名程 4) 四之宮公民館まつりへの参加 模擬店を開店し地域団体及び地域住民との繋がりを図り、PR活動を行う。(1) 実施日：3月1日 (2) 場所：四之宮公民館 (4) 対象者層：地域住民向けに揚げパンを販売し、こども食堂の運営費に充てる。	

<p>7 得られた 成果・効果</p> <p>活動・事業を実施した ことで良かった点、得 られた成果、確認され た効果などについて記 入してください。</p> <p>また、アンケート等で 参加者や受益者（サー ビスを受けた方）の評 価がわかる場合は、記 入してください。</p>	<p>1) こども食堂開催に先がけて、こども食堂の開催告知のためにポスター、公民館だより、及びちいき情報局のWEB等を通して地域のこどもたちや保護者、及び地域住民への広報活動を重点的に実施した結果、地域の個人企業、住民から沢山の支援・協力を受けることができた。また、当初参加者数50人/回を想定していたが、毎回100人程の参加者、及び34名のボランティアを募ることができた。</p> <p>2) チャリティバザー開催、大野フェスタへの協力、及び公民館まつりへの参加とPR活動を実施したところ、地域の住民、地域の団体等からこども食堂への寄付を受けることができ、「さくらこども食堂」に対する認知度の高さ、及び期待感を受け止めることができた。</p>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した 結果、反省点や課題と してあげられる事項に ついて記入してくださ い。</p> <p>また、反省点や課題の 改善方法を検討した り、解決を図った場合 は、その内容を記入し てください。</p>	<p>1) 12月25日開催の第4回こども食堂では、チャリティバザーの収益金をこどもたちの参加費に充て無料にしたところ、こども118人、大人63人（計181人）が参加する。1回～3回開催の参加平均人数は、こども56人、大人40人であり、こどもの参加数が倍増する。事業目的の一つである様々な環境下にあるこどもたちの実状を把握するため、当日、こども食堂の広報・支援・運営活動等について、問い形式のアンケートを実施したところ、「ママ、知人からの紹介」、「良い取り組みである」との少数の回答があるものの、子育て支援に繋がる情報が得られなかった。アンケートの内容を見直し検討を加えて子育て支援の実状に合った情報を収集する必要がある。</p> <p>2) 地域の多世代間の繋がり（交流）の場づくりについて、大勢のこどもたち、及び大人たちが参加したものの、大人に多世代間交流の場づくりの意義を十分に説明しないままにこども食堂を実施した結果、大人のお友達同士、家族単位内に留まる場面が見受けられた。今後は、参加する大人たちに多世代交流の場づくりの意義について積極的に啓発を行い、理解してもらう必要がある。</p> <p>3) 食堂内の見守り活動について、12月開催に際し見守りに関心のある担当者を配置したところ、こどもたちの居場所が和み、笑顔が見受けられたものの、大勢の参加者の間ではこどもたちの見守りが十分に出来なかったことから、参加する大人たちにも見守り活動の協力を呼びかけて、2) 項と同様、多世代交流の場づくりに繋げたい。</p>
<p>9 今後の 事業展望等</p> <p>活動・事業について今 後も継続的に行うもの であれば、その計画 や、団体としての今後 の活動計画・事業展望 等を記入してくださ い。</p>	<p>こどもの未来応援基金（令和8年度未来応援ネットワーク事業）に応募し採択されたことから、令和8年度の事業計画は、令和7年度の事業活動の経験と実績を踏まえ、こども食堂の運営基盤の確立を目指す。参加者数の増加に伴う受入れ態勢の充実を図るとともに食堂開催の回数を増やしこどもの参加費を無料とする。また、継続的な運営の取り組みとして、スタッフ間による事業目標（計画）意識の共有、幅広い年齢層が運営活動に参加できる組織作り、及びこども食堂を支える地域団体との連携の仕組みづくりを計画する。</p>

( 入門・発展 ) コース

事務局記入欄

発展コース補助割合確認

活動・事業の収支決算書

※団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

①	収入	項 目	予算額 (円)	決算額 (円)	増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)	
		補助金	100,000	100,000	0	平塚市市民活動推進補助金	
助成金	50,000	50,000	0	四之宮地区社会福祉競技会 20,000円、四之宮地区自治会連合会 20,000円、四之宮町内福祉村 10,000円 レシート番号120を参照			
寄付金	5,000	182,689	177,689	(株)豊福空調50,000円、神奈川土建平塚支部中央分会17,900円、(合)SAKURA5,000円、あっちゃんのパン教室5,000円、食生活改善推進団体オレンジ20,000円、 レシート番号130を参照。			
事業収益	28,000	86,200	58,200	レシート番号140を参照			
雑収入	3,150	71,040	67,890	チャリティバザー売上 47,040円、公民館まつり模擬店売上 24,000円			
収入合計	A 186,150	B 489,929	B-A 303,779	補助限度額 円 × % = 円			
②	支出	項 目	予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円)	補助対象経費 (円) (うち補助金額)	増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		保険料	12,600 ( 10,000 )	13,496	13,496 ( 10,000 )	896	5月8日6,216円・10月8日7,280円 レシート番号210を参照
物品購入費	84,200 ( 70,000 )	80,270	80,270 ( 70,000 )	-3,930	レシート番号220を参照		
消耗品費	11,000 ( 5,000 )	5,972	5,972 ( 5,000 )	-5,028	レシート番号230を参照		
印刷費	3,200 ( 0 )	1,030	1,030 ( 0 )	-2,170	レシート番号240を参照		
事務用品費	19,150 ( 15,000 )	16,581	16,581 ( 15,000 )	-2,569	レシート番号250を参照。		
食糧費	56,000 ( 0 )	81,819	81,819 ( 0 )	25,819	レシート番号260を参照		
交通費	( 0 )	900	900 ( 0 )	900	中間ヒアリング駐車料金 レシート番号270を参照		
支出合計	C 186,150 ( 100,000 )	D 200,068	200,068 ( 100,000 )	D-C 13,918			
③収支決算額		B 489,929 円	-	D 200,068 円	=	289,861 円	【備考】 保険料は予定より参加者が多かった。公民館祭りやバザーなど予定してなかった分決算額多くなった。

※支出額の ( ) 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し(コピー)を添付してください。

しのみやさくらの会の活動（令和7年4月1日～令和8年3月31日）



第1回さくら子ども食堂開催日後  
（7月24日四之宮公民館入口前）



調理室 準備・調理（1）  
（四之宮公民館調理室内）



調理室 盛付け（2）

## しのみやさくらの会の活動



こども食堂の受付（12月25日）

（こどもたちにお米の提供）



クリスマスの飾り付け（入口前）

冬休みの献立

ローストチキン他



## しのみやさくらの会の活動



夏休みの献立

地域の皆さんからの寄付  
(パン、スイカ、こんにゃくゼリー)



みんなで一緒に食事する

子どもたちの笑顔



パパとママと一緒に食事する

子どもたちの笑顔

しのみやさくらの会の活動（主な物品購入品含む）



大人たちと一緒に食事する  
子どもたち



冷凍庫



プリンター&ラミネーター&ラミネートフィルム、A4 版用紙類

のぼり旗

暖簾



手提げ金庫



## しのみやさくらの会の活動



チャリティバザー(11月15日)

(共催:平塚ふじみ園)

(会場;平塚ふじみ園入口の駐車場)



大野フェス (12月6日)



(大野小学校家庭科室)

四之宮公民館まつり(3月1日)



(四之宮公民館駐車場)

令和7年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書

1 団体名	一般社団法人 F-STYLEスポーツクラブ	
2 事業名	ボッチャインクルーシブプロジェクト	
3 コース区分 ・補助額	(以下のいずれかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ <b>発展コース</b>	50 万円
4 実施期間	(開始期日) 令和7年4月1日 ~ (完了期日) 令和8年3月31日	
5 事業の目的  申請書と同じ内容を記入してください。	<p>障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめるボッチャそのものが共生社会を映し出すスポーツであり、小さなお子様から高齢の方まで行える「生涯スポーツ」としても、地域住民の健康増進に寄与できるのではないかと考えます。</p> <p>ボッチャの普及に伴い、学校や行政イベント等にてボッチャを経験されたことのある方は増えているが、実際に重度障がい者の方や高齢者の方は手で投げられない方も多く、専用の競技用具がないと継続した参加の機会がなくなってしまいます。</p> <p>現在の課題として、障がい特性に合った競技用具が不足しております。</p> <p>令和6年度市民活動推進助成金にて、障害の有無にかかわらず誰でも投げられるボールを購入させていただき使用しておりますが、重度障がい者や高齢者の使用が困難な場合もあり、誰もがボッチャを楽しめる環境整備が急務と考えております。重度障がい者や高齢者の受け入れ可能な環境整備を進め、誰もがボッチャを楽しめる機会や参加した皆さんが新たなコミュニティの場を提供できればと思います。</p>	
6 実施した内容  活動・事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数など）について具体的に記入してください。  ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	<p>ボッチャスクール 実施日時：通年 平日 9時～15時 土日祝 9～16時 月4回～6回程度実施 年間約60回 場所：吉沢公民館、大野公民館、旭南公民館、ひらつかサン・ライフアリーナ</p> <p>実施日時：令和8年度3月2日 場所：平塚市港公民館 参加人数：16名 実施内容① 高齢者向けボッチャ体験会 目的：みなと地域包括支援センターと連携して高齢者対象のボッチャを通じた体づくりや新たな人間関係を築き、地域の人々が自立のかつ積極的に社会参加できる環境の場を提供しました。 また、当日は、初めてボッチャをする方々が半数以上でしたが、終わる頃には、皆様またやりたい、チームを作ろうなどといったお話も出ました。令和6年度市民活動推進助成金で購入したボールセットにも興味をもって頂きとても投げやすいなどの感想を頂けました。</p> <p>○実施内容② 平塚支援学校 実施日時：令和7年9月16日 場所：平塚支援学校 参加人数：約60名 実施内容： ・児童生徒が障がいの有無にかかわらず、一緒に楽しむ時間を共有し、先生方の新たな気づきを提供する。 ・各障がい区分に応じて、身体の使い方、細かい指等を動かす工夫を実施した。</p> <p>○実施内容③ 平塚ろう学校 実施日時：令和7年9月16日 場所：平塚ろう学校 参加人数：約100名 実施内容： ・ろう学校文化祭にて、ボッチャ体験会を実施しました。 ・耳が聞こえない又は聞こえづらい生徒さんに対して手話を使いゆっくりとルールなどを伝える工夫をして行いました。</p>	

<p>7 得られた成果・効果</p> <p>活動・事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p> <p>また、アンケート等で参加者や受益者（サービスを受けた方）の評価がわかる場合は、記入してください。</p>	<p>ポッチャを通して、パラスポーツに関心を持って頂き沢山の成功体験をして頂き先生方も、「いつもと違う生徒さんの、様子が見れました」等のご感想を頂きました。 ※事前打ち合わせにて、スタッフ会議を実施し、参加者の障がい特性や運動機能レベル、配慮が必要な内容など教員、スタッフ間で情報共有を行い、必要なサポートを確認し実施しました。</p> <p>色々な体験会を実施する中で4名の新規入会があり内2名が障がい者になります。</p>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<p>地域包括支援センターや教育委員会等、行政が関与する事業については、継続的な実施が難しい状況にあります。 今後は、こうした課題に対してどのような改善策を講じ、継続につなげていくかが重要です。 また、弊社としては、事業をより多く実施していきたい意向がある一方で、現状では十分に展開できていない点を課題として捉えています。</p>
<p>9 今後の事業展望等</p> <p>活動・事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<p>しっかりと継続事業になるように、行政や教育機関、地域包括支援センターと連携して、少しずつですが、モデルケースを作りながら活躍していきたいと思います。 また、ポッチャをするだけではなく、ポッチャの魅力や楽しさを伝える側の市民の方を増やしていきたいと思っています。</p>

活動・事業の収支決算書

事務局記入欄

発展コース補助割合確認 ■

※団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

①	項目	収入		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円)	決算額 (円)		
	補助金	500,000	500,000	0	平塚市市民活動推進補助金
	ポッチャスクール 年会費	210,000	210,000	0	会員数38人 年間活動会員 (大会参加など) 15人 @12,000 (介助者なし) ×10人 @18,000 (介助者あり) 5人
	ポッチャスクール 参加費	360,000	360,000	0	1000円×5人/回×平均6回開催/月×12ヶ月
	収入合計	A 1,070,000	B 1,070,000	B-A 0	発展コース：補助対象経費 693,000円 × 90% = 623,700円 補助限度額 500,000円
②	項目	支出		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円)		
	ポッチャ体験会備 品	693,000 ( 500,000 )	693,000 ( 500,000 )	0	ランプ (@396,000×1台)、ランプ用ボール (@297,000×1セット)、
	ボランティア経費	210,000 ( 0 )	210,000 ( 0 )	0	食事提供等 (イベント、出前授業参加者)
	広告宣伝費	20,000 ( 0 )	20,000 ( 0 )	0	体験会出店料 (@10,000ビジネスエキスポ、@10,000商店街会費)
	消耗品費	140,000 ( 0 )	140,000 ( 0 )	0	養生テープ25m (@300×200本)、ビニールテープ (@350×200本)
	イベント保険	7,000 ( 0 )	7,000 ( 0 )	0	スタッフ、ボランティア参加者
	支出合計	C 1,070,000 ( 500,000 )	D 1,070,000 ( 500,000 )	D-C 0	
③収支決算額					【備考】
		B 1,070,000円	- D 1,070,000円	=	0円

※支出額の ( ) 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。





みなと地域包括支援センターボッチャ体験会  
元気なお姉さまたち



吉沢公民館まつり ボッチャ体験会  
体験会参加者 100 名



平塚ろう学校 ポッチャ体験会  
手話や口の動きでルール説明をさせて頂きました。